

特集

模擬患者を 取り入れた 教育を見直す **Part 2**

模擬患者をどのように活かすか



前号では、模擬患者教育にシステマチックに取り組んでいる方々に、模擬患者がどのような内容を学び、いかにして現場で活躍できるだけの能力を身につけているのかを、ご紹介いただきました。今号では、模擬患者が教育現場で実際にどのように活かされているのかを、看護教員の視点から紹介いただきます。

十分な教育を受けた模擬患者のみを活用できれば、それに越したことはありませんが、すべての教育機関でそれを実行するのは難しいでしょう。けれども、学生を育てるのと同様に模擬患者も育てたうえで導入すれば、より一層効果的な教育手段となるはずです。現在模擬患者を導入している学校に、そして今後導入を考えている学校にも、参考にさせていただきたいと思います。

授業のための資料を綿密に準備するのは、教員の仕事。それは模擬患者を活用しようという場合でも同じはずです。

MAJOR ARTICLES